



2020年度ATR動物慰霊祭を行いました。

2020年11月24日13時30分より動物実験関係する研究者およびスタッフ15名が参加し、動物慰霊祭を実施しました。本年は新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催となりました。



最初に、浅見社長より、「研究の成果ならび進歩発展は犠牲となった数多くの尊い動物の御霊の上に成り立っております。本慰霊祭が、少しでも無用な苦痛と殺生を避け、研究を進展させるにはどのようにすべきかを考えてみる機会となればと思います。」と開祭のご挨拶がありました。



続いて、オンラインにより実験代表者として佐藤匠徳特別研究所佐藤所長より、「1年間でATRで使用された実験動物マウス1304匹、ゼブラフィッシュ2045匹、そのひとつひとつの御霊が安らかにご昇天されますことをお祈りし、謹んでご冥福をお祈りいたします。

将来、人の疾病の早期発見、先制医療・予防医療につながる有用な成果が得られてきており、2019年度は、論文投稿や特許申請といった形で社会への還元や情報発信を行っております。」と祭辞のご挨拶がありました。



最後に、黙祷により御霊のご冥福をお祈りいたしました。